

## 「未来の学び」プランニングシート （デジタル音楽づくり）

授業者 教諭 工藤 澄

### 1 題材名

音楽科 創作

「言葉の抑揚を活かして、『のはらうた』の詩に合った旋律を創ろう」

### 2 本時の概要

(株)YAMAHAが開発した初音ミク等で有名な「VOCALOID™」この学校教育用ソフトウェア「VOCALOID™ for Education」を活用したICT（タブレットPC）の活用による「音楽づくり」の創造型授業です。創作曲をグループで試行錯誤しながらブラッシュアップすることで主体的・対話的な学びを引き起こします。



### 3 教科・領域のねらい

- ICT（タブレットPC）を活用して、様々な音を効果的に関連付けてまとまりのあるものにしていく。
- 自分の考えや願い、「こんな音楽にしよう」といったイメージをもち、試行錯誤しながら創意工夫する

### 4 学習活動の流れ（吹き出しはICT活用場面）

課題設定

『のはらうた』の詩に合った旋律を創ろう。



個別創作活動

- ・ 詩にあった曲想を考える。
- ・ 旋律の流れのパターンを理解する。
- ・ 曲想に合う和音を選択する。
- ・ 完成した曲を試聴する。



グループ討議

- ・ 試聴して違和感のある部分を試行錯誤しながら修正する。
- ・ 修正が必要な箇所を繰り返し検討する。



発表会

- ・ 他者の発表を聴き、アドバイスをし合う。
- ・ 他者からのアイデアなどを参考にさらによりよい曲を目指して修正する。

### 5 評価について

- 創作した曲はクラウドへ保存して、ポートフォリオとする。
- 授業のプレ・ポストの作品を比較して思考のプロセスを評価する。